

令和元年度 連携型中高一貫教育 実施報告

<飛騨地区> 神岡中学校 山之村中学校 飛騨神岡高等学校

1 連携型中高一貫教育の目標とその達成に向けた具体的な取組

(1) 連携型中高一貫教育の目標

「ともに育てよう元気な神岡の子」をめざし、

- ①確かな学力を身に付けた子
- ②自分に自信をもち、夢や目標に向かって挑戦する子
- ③地域に愛着と誇りをもち、地域に貢献できる子を育てる。

(2) 連携型中高一貫教育の令和元年度の重点

- ・中高教員の授業交流活動の充実による確かな学力の育成
- ・中高全職員による中高一貫教育の意義やねらいの共通理解と指導計画の見直し
- ・中高と地域をつなぐ情報発信の充実

2 目標達成に向けた具体的な取組における成果と課題

目標	取組	成果と課題	
確かな学力を身に付けるために	学習習慣の確立	<p>○ Step by Step の訪問面談を通して、中学3年生の数学・英語の取組状況を確認し、生徒の学習意欲の喚起につなげることができた。</p> <p>○生徒が面談記録を作成することで、中学校教諭が指導内容を把握することができた。</p> <p>△Step by Step の内容や面談方法等、中高一貫教育の事業を再検証し、よりよい中高一貫教育の実現を目指していきたい。</p>	 <p>【 Step by Step 面談 】</p>
	中学2年生 高校授業体験	<p>○中学2年生体験授業では、中学生の学びへの意欲を喚起することができた。</p> <p>○先輩と語る会は、高校1・3年生と懇談を実施し、高校生活と卒業後の進路を知り、中学生が進路を考える上で非常に効果的だった。</p> <p>△ICT機器を活用した授業について、互いに授業参観・意見交換できる機会を設け、主体的・対話的な学びにつながる活用方法を探る。</p>	 <p>【 中学2年生高校授業体験 】</p>
	中高教員の交流	<p>○教科部会では、授業参観を通して気づいたことや指導内容・方法について意見交換をすることができ、重点を置くべき指導内容を確認することができ、小中高の連携に役立った。</p> <p>○TTによる授業交流では、生徒の理解度を確認することができ、個に応じた指導を行うことで、高校への学びにつなぐ効果が見られた。</p> <p>△教科部会で情報交換や基礎学力定着に向けての意思疎通ができたことから、今後はより一層学習内容の定着を図るための指導法などの検討を行いたい。</p>	 <p>【 TTによる授業交流 】</p>

目標・夢に向かって挑戦するために	出前授業	<p>○租税教室のように、教員だけでなく高校生が指導に加わることで、より一層生徒同士の交流を深めることができた。これにより、夢や目標に向かって挑戦する意欲が高まっていると実感している。</p> <p>○出前授業を通して、中学校の生徒がより専門的な学びを経験することができ、高校生活のイメージを得ることにつながった。</p>	 <p>【 出前授業（古典） 】</p>
	職場体験学習 校内企業展 わくわくワーク	<p>○わくわくワーク、企業展などにおいて地域人材を活用することで、生徒を地域ぐるみで育てる意識の醸成につながった。</p> <p>○地元に応じた企業があるのかだけでなく、仕事内容や資格などを含め、地域の中で生きることを学ぶ、キャリア教育や将来の職への学びに直結した取組となっている。</p> <p>△各企業の仕事内容だけでなく、さらに地域で働く方の夢や生き方を学ぶことができれば、夢に向かうきっかけになる。</p>	 <p>【 わくわくワーク 】</p>
	部活動体験	<p>○部活動体験によって高校生活のイメージを広げたり、進路に対して具体的に考えたりする機会となった。このことが、学習に意欲的に取り組む姿勢づくりにつながっている。</p> <p>△生徒会交流において、各校の取組を交流したり、3校がより深く結びつくことができる活動を考えたりすることで、各校の生徒会活動をより充実させることができる。</p>	 <p>【 部活動体験（ロボット） 】</p>
地域に貢献する態度の育成のために	地域での 合同活動	<p>○ふるさと挨拶運動では、小中高校の担当児童、生徒、職員が連携して取り組むことができた。進んで地域に貢献しようとする児童生徒が増え、MSリーダーズ、MS Jリーダーズへの参加希望者の増加につながっている。</p> <p>○小学校PTAや防犯協会などの参加もあり、地域に根付いた活動となっている。</p> <p>△交通安全運動では、人口や生徒数の減少、活動場所などを考慮し、活動内容を改善したい。</p>	 <p>【 ふるさと挨拶運動 】</p>
	地域との 交流の推進	<p>○学校行事への参加を各校で呼びかけたことで、多くの地域の方々に参加していただけた。毎年継続して行われていることで、地域に認知され、協力をして頂いている。</p> <p>△中学校や高校のよい取組を地域に発信するために、プリントや通信、ホームページ等の内容を一層充実させたい。</p>	 <p>【 ガッタンゴイルミ 】</p>